

## 地域課題の解決へ向けて 「地域を創る」フォーラムを開催

SCENE 1



人口減少や高齢化等により、住民にもっとも身近な地域活動が難しくなっているといわれる中、市では、地域の暮らしを守るため、そこに暮らす人々が中心となって地域課題の解決に向けた取組を持続的に実践する「地域運営組織」の形成に取り組んでいます。7月15日、将来にわたって住み良いまちを考える機会として、フォーラムが市民館で開催され、各地区から約230人が参加しました。はじめに藤田市長が「地域運営組織」について趣旨を説明。その後、藤田市長、岡本志俊自治会連合会会長、大本章男ふるさとづくり協議会会長、中村聡社会福祉協議会常務理事によるパネルディスカッションが行われました。

SCENE 2

## 地元に元気を！ 厚狭地区でシークレット花火

山陽商工会議所は7月25日、新型コロナウイルスの収束を願うとともに、地元に元気を届けようと、厚狭地区で約950発の花火を打ち上げました。コロナ禍のため打ち上げ場所は非公開とされましたが、空を彩る花火に多くの地元住民から歓声があがりました。



## SCENE 3 10年後へ願いを込めて ふれあいガラスフェスタ 2021

きららガラス未来館では8月29日まで、きららビーチ焼野20周年記念イベントとして、ふれあいガラスフェスタ2021を開催中。10年後の未来に向けてガラスメダルのエナメル絵付け体験をすることができます。体験した小学生は「10年後が明るくなるように思いを込めた」と話しました。